資料６

【1年経験者研修（高等学校）における学校訪問サポートについて】

1 ねらい

【授業力向上】　授業研究を通して、児童・生徒の実態に応じた授業づくりのための授業改善について理解を深める。

【課題解決力向上】業務についての課題を把握し、解決の方策について検討することで、課題を解決する力の向上を図る。

2 内容

実施時期	内容		研修場所
6月～1月	事前	【様式４－①】事前課題 「単元（題材）の指導と評価の計画」作成	所属校
		【様式４－②】事前課題 「事前の課題の把握」作成	
	当日	授業実践「授業運営」　講師：所員	
		協議「業務における課題とその対応」 ※チームサポート含む　講師：所員	
	事後	「1年経験者研修（高等学校）実施報告書」作成【様式2】	

※ 【様式４－①】、【様式４－②】については、実施日2週間前までに総合教育センターの訪問担当者に提出（持参・逓送・郵送・庁内メールのいずれか）する。
【様式2】については、令和8年2月27日（金）までに総合教育センター教育人材育成課に提出する。（e-kanagawa 電子申請システム）

3 訪問日・日程調整等

（ア）訪問日・日程等の調整の方法

訪問担当者から管理職へ送信する「1年経験者研修　学校訪問サポート実施日等調査票（高等学校）」に実施不可日を記入し、訪問担当者へ庁内メールで返信する。（提出期日5月23日（金）。調整後、総合教育センターから各学校へ連絡する。）

（イ）訪問所員数

訪問人数は、以下のとおりとする。

受講者数	訪問担当者
1～3名	1名
4名以上	2名

（裏面に続く）

（ウ）日程調整内容

・　受講者は授業実践を1時間（50分を目安とする）行い、所員が参観する。
・　受講者と所員が協議する時間を1時間程度設定する。
（2名の所員が訪問する場合は、それぞれの所員が参観する授業の受講者ごとに協議時間を設定する。）

4　時程例

※受講者3名、担当者1名の場合

時程	受講者	備考
2校時	受講者1　授業実践	全員の受講者の授業を参観します。
3校時	受講者2　授業実践	
4校時	受講者3　授業実践	
5校時	受講者1～3　協議	協議は全員でも個別でも構いません。

※上図は一例です。協議は各学校で時間設定をお願いします。